

RALS あーるえいえるえす

RALS（Remote Afterloading System、遠隔操作式後重点法治療装置）は悪性腫瘍などの治療装置の一つである。 ^{192}Ir 、 ^{137}Cs 、 ^{60}Co などの針状または管状の小型高比放射能密封線源を組織、体腔、管状器官の癌や腫瘍部分に入れて照射する。あらかじめ治療対象部に線源誘導管を刺入し、模擬線源を用いて配管の的確性を確認したり、周辺組織への線量評価を行ったのち、実線源に置き換えるので、後充填法ともいう。線源の取り扱いはコンピュータを用いて遠隔操作で行う。この方法は、高線量率の線源を用いるが、高精度の線量評価によりの確な治療時間が容易に設定できること、医療従事者の放射線被ばくが少ないことなどの特徴がある。

<登録年月>

1998年04月
